

NPO法人 高蔵寺ニュータウン再生市民会議発行

ニュータウンはどう生まれ変わる？ 基礎調査費が予算化

4月19日（土）、本会会員でもある市会議員の浅野登さんを講師に迎え「平成26年度 春日井市の予算と高蔵寺ニュータウン関係予算」というテーマでどんぐりSカフェが開かれた。前半は一般会計約930億円の



内訳についての説明。歳入の大きなものは、市税約500億（市民税220億、固定資産税200億など）。市債の82億などの数字が目飛び込んでくる。一方、歳出で高蔵寺関係では新藤山台小学校建設費4.26億、高座線整備費1.77億、都市緑化

植物園管理費9700万、東部市民センター管理費7000万、東部子育てセンター管理費2100万、東部ほっとステーション運営費220万など。中でも目を引くのは「高蔵寺NT基礎調査費」800万円が予算化されたこと。参加者の関心がこの事業内容に集まった。説明によると、昨年新設された服部市政アドバイザーの肝いりで、春日井市がUR（都市再生機構中部支社）に対して、NT全体の魅力を高めるための基礎調査を依頼、その費用だという。これに関して参加者からは、既にいろいろな調査やアンケートが実施されており、今は調査の段階ではなく、政策実行の時ではないかとの発言もあった。今回の講演会は事業予算から高蔵寺NTを考えるよい機会となった。平成26年3月末の市債総額は1487億の見込み。もっと財政に関心を持つことが必要だと実感した講演会だった。

どんぐりsから

「どんぐりs」設立から早くも6年が経ち、2年毎の役員改選期に、理事長の役を代わって貰えることになりました。5月の総会で決定する運びになります。これで少し若返りが図れると期待しています。

このコラムも（個人的な感想も含めてどんぐりsからのメッセージを書き綴って来ましたが）今回でその役目から解放されることになり、少し肩の荷が降りたような気がします。

この6年で何ができたかと考えると忸怩たるものがありますが、NT再生のマスタープランの骨組みとして“NECOガーデンシティ構想”が曲がりなりに持てたことや、この『ふれあいだより』を毎月出すことができるようになったことなどが細やかながら成果の一つとして挙げられるのではないかと思います。関わって下さった方々に感謝感謝。

一方でその再生マスタープランをどう具体化して行くかなど、当面の課題や中長期的課題が山積しています。1NPOだけで解決できる事ではありませんが、まずは思いを同じくする会員が増えること、そしてその協働が必要です。

理事長 曾田 忠宏

2014年度総会のご案内

下記の要領で総会を開催します。多数の出席をお願いします。

とき 5月25日（日）14：00～17：00
ところ ほっとステーション（サンマルシェ南館3階子供図書館となり）

ティーパーティ懇親会

ニュータウンの一隅にきらめく個性

お花見の時季を過ぎた4月26日夕刻、どんぐりs カフェや T.E.A. パーティで顔を合わせたことがある面々が UR 中央台集会所に集い、春の宵の一時を話に花を咲かせました。



凛と咲く＝岩手県小岩井牧場 森 健

車座になって乾杯した15名の出身地は、名古屋を中心に東北から山陰地方へと広がっていて、現役時代の活躍分野も多岐



に亘り、そして現在の街づくりとの関わりも多様で、正に十人十色、多様化が進行している現代世界を垣間見る思いでした。

今回の懇親会で見た個性のきらめきの第二ラウンドは、一層幅広い層にも照準を合わせて設定し、どんぐりs の新年度へ向けた活動に新たな息吹を注ぐことに繋がるようお願いながら家路につきました。

私の朝・昼・晩

狭い畑の最大の収穫物

藤山台 明賀 雄二

『生き生き楽農会』の仲間に入れてもらって3年目を迎えた。20坪の畑では冬に植えたタマネギが収穫期を迎えている。隣で、やっとニンジンが細い芽を出した。文字通り吹けば飛ぶような種から芽が伸び、たくましく育て、やがておいしい実や根をつくる。野菜の成長は、東京の下町育ちの私には、日々奇跡を見るようだ。

最も親しまれている仏様・地藏菩薩の名は、その功力が万物を生ぜしめる大地のように偉大だということを示している。「お地藏さん」は現世利益だけでなく、あの世に行っても救済してくれるという。また、豊作を願い日本の各地で祭られていた「田の神・山の神」は先祖信仰と同根だと本で読んだ。古来人々は、かくも大地の恵みに広大無辺の優しさを感じていた。

狭い畑で作業していると、時に「大地に生かされている」という確かな安心感に包まれる。素人園芸の最大の収穫物は、忘れつつあった自然に対する畏敬と感謝の念かもしれない。

◆ティーパーティのご案内◆

日時 6月15日(日) 29日(日)
13:30~16:00

会場 東部ほっとステーション(サンマルシェ南館1階自然食品の店向い)

どなたでも参加できます。多数のご来場を。

5月のどんぐりsカフェ

テーマ：中部大学学生のニュータウンお試し宿泊体験

報告者：ホストファミリー2名、戸田香氏
(中部大学生命健康科学部)

日時：5月17日(土) 13.30-16.00

会場：東部ほっとステーション(アピタ南館3階 こども図書館隣)

参加費：無料 当日受付。

問合せ先：高蔵寺ニュータウン再生市民会議
藤城 (0568-94-0119)

★ロコモ予防体験レッスン★

日時 5月27日(火) 11:00

場所 高森台団地集会所(高森郵便局奥)

問合せ先 柴山美津子(91-0639)